



1. 注目の新刊 ..... 1	5. 社会問題・移民 ..... 12	9. 科学・技術 ..... 19	13. 運輸・交通 ..... 25
2. 一般経済 ..... 2	6. 教育 ..... 14	10. 貿易 ..... 20	14. エネルギー ..... 26
3. 税制 ..... 4	7. 雇用 ..... 17	11. 開発援助 ..... 21	
4. ガバナンス ..... 7	8. 産業・サービス ..... 18	12. 環境 ..... 23	

## Highlights ..... 注目の新刊

### How's Life? 2017 Measuring Well-being

How's Life? 2017 は、OECD 加盟 35 カ国とパートナー諸国 6 カ国の人々の幸福（暮らし良さ）の見通しと潜在的な落とし穴を記録している。現在の幸福度と将来の幸福のための資源の双方を網羅した 50 の指標から得られた最新の実証と、2005 年以降の変化を収録している。この間に、進歩の兆しは見えているものの、生活のある部分のプラスは他の部分がマイナスになることで相殺されている。本書は How's Life? シリーズ第 4 版で、不平等の様々な側面に注目し、達成や機会における格差が幸福の様々な側面全体で拡大していることを明らかにしている。年齢、性別、学歴などで格差が生じることを明らかにし、OECD 加盟国全てに不平等の落とし穴があると述べている。また、移民が海外での生活に適応する上で直面する生活上の多くの不利益を明らかにしている。さらに、本書は市民の視点から見たガバナンスを検証し、公共機関とそれらが奉仕する対象となる人々とのギャップも明らかにしている。最後に、課題、41 カ国の国別の見通しを、個々の強み、課題、時系列に見た暮らし良さの変化に注目して明らかにしている。

How's Life? は、OECD より良い暮らしニシアチブの一環として出版されており、人々の幸福とその測り方に関する幅広い研究分析をまとめている。Better Life Index ウェブサイトも含まれている。



OECD Code: 302017011P1  
ISBN: 9789264265578  
pages: 340 ¥4,500

### How's Life? 2017 のサマリーをウェブサイトでご覧いただけます

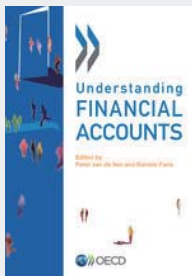
良い生活を送るにはどうすれば良いのか。人間の経験の豊かさを数字のみで捉えることはできないが、公共政策策定の基になる統計に人々の経済的生活条件とその生活の質の双方を反映することは重要である。そこには、生活が時間の経過とともにどのように変化しているのか、様々な人口グループ間で生活がどのように異なっているのか、今日の暮らし良さは将来のための資源を消耗することで得られているのか、といったことが含まれている。

金融危機は人々の生活、特にその雇用に長期にわたって深刻な影響を与えた。2005 年以降の暮らし良さの変化をみることで、第 1 章では人々の生活が部分的には良くなっているが、金融危機以降の改善ペースは鈍く、暮らし良さのいくつかの側面は後退したことを明らかにしている。家計所得と平均年収は、2005 年以降累積でそれぞれ 7% と 8%、増加している。しかし、これは 1995 ～ 2005 年に記録された伸び率のおよそ半分である。基礎的衛生施設を利用できない人々の割合（既にほとんどの OECD 諸国で低い）は、すでに 3 分の 1 以上減少しており、夜間に一人で外出しても安全だと感じる人が増えている。そして、OECD 諸国の平均寿命は 2015 年は横ばいだったが、ほぼ 2 年伸びている。

続きはこちら：<http://bit.ly/2BbgUGq>



OECD Code: 812017161P1  
ISBN: 9789264279070  
pages: 256 ¥ 6,500



OECD Code: 302017061P1  
ISBN: 9789264281257  
pages: 424 ¥ 5,200



年間定期購読：年約 18 か国  
ISSN: 0376-6438  
2018 年価格：¥ 108,800

## Highlights ..... 注目の新刊

### Preventing Ageing Unequally

本書は、世界のメガトレンド（巨大潮流）である人口高齢化と不平等の高まりが一世代内または世代間でどのように進展し相互に作用しているかを検証している。本書では、人生のコース全体を視野に入れ、教育、医療、雇用、収入における不平等がどのように構成され、様々な社会グループ間で生涯年収に大きな違いを生じるかを明らかにしている。OECD 諸国と新興諸国の優良慣行を引用して、人生を通じて不平等を防止、軽減、対処するための政策を提案している。

※ 日本のカントリーノートはこちら：<http://www.oecd.org/japan/PAU2017-JPN-En.pdf>

## General Economics ..... 一般経済分析

### Understanding Financial Accounts

本書は、金融の動向に関する様々な疑問に金融勘定と貸借対照表の枠組みで、専門的ではない説明と実例で答える方法を明らかにしている。国民経済計算体系の一部であるこの枠組みに用いられている基本原則、概念、定義は何か。その編集にはどの情報源とどのような方法論が用いられているのか。これらは経済、財政の動向の監視と分析にどのように用いられているのか。この枠組みで提供された値を見ることで、2007～2009年の経済財政危機について何がわかるのか。財政リスクと脆弱性について、何がわかるのか。本書は、OECD 諸国の財政動向の分析の中核を担う統計について、より多くの知識を得たいと望む経験の浅い統計専門家、学生、ジャーナリスト、エコノミスト、政策当局、一般の読者を主な対象としている。

## OECD Economic Surveys

### United Kingdom 2017

OECD Code: 102017231P1 ISBN: 9789264282995 pages: 144 ¥6,300

### Switzerland 2017

OECD Code: 102017241P1 ISBN: 9789264283022 pages: 148 ¥6,300

OECD が定期的に行う加盟国と非加盟国の経済審査の報告書である。加盟各国については通常 18 か月ごとに審査が行われ、非加盟国については合意が得られたときに行われる。毎年少なくとも 18 か国の審査報告書を出版している。各国の経済社会の動向を包括的に分析すると共に、直面している主要な経済問題を取り上げた章と、その課題に対処するための提言を収録している。

## General Economics ..... 一般経済分析

### Main Economic Indicators

#### Volume 2017 Issue 10

OECD Code: 312017101P1 pages: 256

#### Volume 2017 Issue 11

OECD Code: 312017111P1 pages: 256

Main Economic Indicators は、OECD 加盟 34 개국とブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシアについての幅広い統計指標をまとめた月刊の統計集である。国際比較統計では、景気先行指数、消費者物価指数、為替レート、利率などの項目別に比較可能な指標を提供している。国別統計表では、より詳細な情報を収録している。参考データとして、購買力平価、比較物価水準、GDP などのデータを収録している。

### Quarterly National Accounts

#### Volume 2017 Issue 2

OECD Code: 362017021P1 pages: 332

Quarterly National Accounts は、経済アナリストによって最も広く用いられている国民経済計算の統計が収録されている。支出別および産業別の GDP、資産別の総固定資本形成、制度部門別の総固定資本形成、可処分所得の構成要素などが、すべて名目値と実質値で収録されている。貯蓄高、純貸出、所得ベースの名目 GDP の他、人口と雇用データ、産業別の雇用も収録されている。OECD 加盟 34 개국の他、OECD 合計、OECD-Europe、EU、ユーロ圏、G7 などの地域合計も収録している。

### OECD Observer

#### Volume 2017 Issue 2

OECD Code: 012017071P1 pages: 40

OECD Observer は、世界経済、社会の重要問題を簡潔かつタイムリーに分析した記事を収録した季刊誌である。OECD の専門家が OECD 加盟諸国政府の抱える問題を詳述しており、読者は政策論議の一步先を読むことができる。

毎号、OECD が現在行っている研究の中でも中核的なテーマについてのレポートを収録しており、どの記事にも統計図表を掲載している。また、経済社会関連のデータを Databank として収録している。冊子版の購読には、季刊誌の他、OECD Yearbook が一冊附録として含まれている。オンラインでは、1962 年の創刊号から読むことができる。



年間定期購読：月刊  
冊子：ISSN: 0474-5523  
2018 年価格： ¥ 99,500  
オンラインデータベース：  
2018 年価格： ¥ 118,900



年間定期購読：季刊  
冊子：ISSN: 0257-7801  
2018 年価格： ¥ 26,300  
オンラインデータベース  
(年間アクセス)：OECD  
National Accounts Statistics  
(package)  
ISSN: 1608-1188  
2018 年価格： ¥ 74,700



年間定期購読：年 4 回  
ISSN: 0029-7054  
2018 年価格： ¥ 12,700  
※ [www.oecdobserver.org](http://www.oecdobserver.org) にて、  
オンライン版をご利用いただけます。



OECD Code: 232017091P1  
 ISBN: 9789264279117  
 pages: 450 ¥11,700

## Tax Administration 2017 Comparative Information on OECD and Other Advanced and Emerging Economies

本書は、OECDによる税務比較情報シリーズの第7版である。税制と税務の重要な側面について、世界55カ国の国際比較可能なデータを収録している。2017年版では、形式とアプローチが一新されている。注釈がより簡略化され、重要な税務の問題と傾向に焦点が当てられている。分析が豊富になり、それを支える170以上のデータ表と、税務におけるイノベーションと慣行の事例が100以上収録されている。また、税務当局が管理する様々な時事問題について税務に携わる担当官が執筆した、「関係者の視点」を提供する記事を8本収録している。本書は以下の3部構成となっている。第1部は7章からなり、2015会計年度末までの税務の実績と傾向を検証、分析している。第2部は、税務当局が執筆した8本の論文を収録しており、第3部には本報告書の分析の元になっている全てのデータ表と、本書に参画している税務当局の詳細情報を収録している。



OECD Code: 232017233P1  
 ISBN: 9789264280847  
 pages: 288 ¥7,100

## Revenue Statistics in Africa 2017

本書はOECDのCentre for Tax Policy and AdministrationとOECD開発センター、アフリカ連合委員会(AUC)、アフリカ税務行政フォーラム(ATAF)の共著でEUから資金援助を受けて執筆されている。アフリカ16カ国について、比較可能な税収と非税収の統計を収録している(カーボベルデ、カメルーン、コンゴ民主共和国、コートジボワール、ガーナ、ケニア、モーリシャス、モロッコ、ニジェール、ルワンダ、セネガル、南アフリカ、スワジランド、トーゴ、チュニジア、ウガンダ)。モデルとなったのは確立された方法論に基づいてOECD諸国のデータを収録した、OECD Revenue Statistics データベースである。OECDの方法論をアフリカ諸国にも拡大したことで、アフリカ諸国とOECD諸国、南米、カリブ諸国、アジア諸国の税収の対GDP比と租税構造を一貫した基準で比較できるようになっている。



OECD Code: 232017241P1  
 ISBN: 9789264282162  
 pages: 96 ¥3,100

## The Changing Tax Compliance Environment and the Role of Audit

本書は、税務コンプライアンス戦略が、先端アナリティクスの利用などを含む新たなテクノロジー、データ源、ツールなどの登場によってどのように変化しているかを詳細に論じている。また、こうした変化が監査と監査人の役割に将来的にどのように影響するかについても考察している。最後に、コンプライアンス環境の変化の結果として税務改革の検討、実施が必要になった場合、Forum on Tax Administrationによる今後の研究が税務を支援できる分野をいくつか提案している。

*OECD/G20 Base Erosion and Profit Shifting Project*

**Making Dispute Resolution More Effective - MAP Peer Review Report**

**Canada (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14**

OECD Code: 232017261P1 ISBN: 9789264282605 pages: 76 ¥3,100

**Netherlands (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14**

OECD Code: 232017271P1 ISBN: 9789264282636 pages: 76 ¥3,100

**Switzerland (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14**

OECD Code: 232017281P1 ISBN: 9789264282643 pages: 68 ¥3,100

**United States (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14**

OECD Code: 232017301P1 ISBN: 9789264282681 pages: 80 ¥3,100

**Belgium (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14**

OECD Code: 232017251P1 ISBN: 9789264282582 pages: 76 ¥3,100

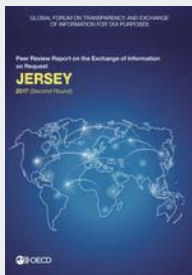
**United Kingdom (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14**

OECD Code: 232017291P1 ISBN: 9789264282667 pages: 80 ¥3,100

BEPS 行動 14 では、諸国は相互協議 (mutual agreement procedure, MAP) の有効性と効率を強化するためのミニマム・スタンダードを実施することを確約している。MAP は OECD モデル租税条約第 25 条に含まれており、各国が租税条約の解釈と適用に関する紛争を解決するよう努力することを確約している。行動 14 のミニマム・スタンダードは、ピアレビューとモニタリングのための付託事項と評価手法に翻訳されている。このミニマム・スタンダードは、一連の最良慣行によって補完されている。

ピアレビュー・プロセスは 2 段階に分けて行われる。第 1 段階では、合意された審査スケジュールに沿って、各国をミニマム・スタンダードの付託事項に照らして評価する。第 2 段階では、各国の第 1 段階のピアレビュー報告書の結果から得られる提言の実施状況の追跡に焦点を当てている。本書は各国の行動 14 のミニマム・スタンダードの実施状況のピアレビューの国別結果報告書で、最良慣行の実践に関する文書を併せて収録している。





## Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes

### Curaçao 2017 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

OECD Code: 232017321P1 ISBN: 9789264283701 pages: 156 ¥4,600

### Denmark 2017 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

OECD Code: 232017331P1 ISBN: 9789264283725 pages: 132 ¥4,600

### India 2017 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

OECD Code: 232017341P1 ISBN: 9789264283749 pages: 160 ¥4,600

### Isle of Man 2017 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

OECD Code: 232017351P1 ISBN: 9789264283763 pages: 128 ¥4,600

### Italy 2017 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

OECD Code: 232017361P1 ISBN: 9789264283787 pages: 120 ¥4,600

### Jersey 2017 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

OECD Code: 232017371P1 ISBN: 9789264283817 pages: 172 ¥4,600

The Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes は、このフォーラムに平等な立場で参加する 130 か国以上が税の透明性の分野における作業と情報交換を行う、多角的な枠組みである。グローバル・フォーラムでは透明性の基準の設定と国内租税法目的の情報交換について、詳細に監視、相互審査を行っている。これらの基準は主に 2002 OECD Model Agreement on Exchange of Information on Tax Matters とその判例、2004 年に更新された OECD Model Tax Convention on Income and on Capital (国連のモデル租税条約に対応) の 26 条とその判例に反映される。この基準は、請求当事者の国内租税法の施行のための適切な情報を国際的に交換するためのものである。「探りを入れること」は認められないが、適切と考えられる情報は全て提供されなければならない。その中には銀行情報、受託者が持つ情報も含まれ、租税業務上の利益の存在にかかわらず、双罰性基準の適用もない。グローバル・フォーラムの全メンバーとグローバル・フォーラムが適切と認めた法域が審査の対象となる。第 1 段階の審査では、ある法域の法的小および規制の枠組みの質を情報交換という観点から評価し、第 2 段階ではその枠組みの実施について考察する。グローバル・フォーラムのメンバーの中には、第 1 段階と第 2 段階の審査をまとめて行っているところもある。この究極の目標は、各国が透明性の国際基準の設定と国内租税法目的の情報交換を有効に実施する手助けをすることである。

## Taxation ..... 税 制

### OECD/G20 Base Erosion and Profit Shifting Project

## Harmful Tax Practices - 2017 Progress Report on Preferential Regimes

### Inclusive Framework on BEPS: Action 5

BEPS 行動 5 は、BEPS 包摂的枠組みの参加国全てが実施を公約した 4 つの最低基準の 1 つである。行動 5 の最低基準の一部は優遇税制に関連しており、税源浸食と利益移転を容易にし、他国の税源に不公正な影響を及ぼしうる制度の特徴を明らかにするためにピアレビューが行われている。

本書は、2015 年の BEPS 行動 5 を更新したもので、全ての包摂的枠組み参加国の優遇税制と特定されたものを審査した結果を収録している。この結果は、2017 年 10 月に公表されている。

本書にはさらに、優遇税制に関する指針も収録している。その中には税制改革の行程表、優遇税制の特定の特徴を監視する方法、優遇税制を認める国々がその制度内で引き受けなければならない活動という条件についての指針が含まれる。



OECD Code: 232017381P1

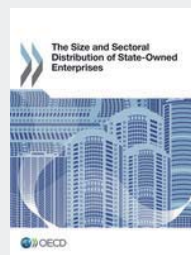
ISBN: 9789264283930

pages: 48 ¥3,100

## Governance ..... ガバナンス

### The Size and Sectoral Distribution of State-Owned Enterprises

国有企業 (SOE) は、多くの国々で経済の重要な要素である。また、SOE は国際的に活動することが増えており、それによって近年、SOE の国内市場における競争条件が海外での他の企業との「公平な」競争に悪影響を及ぼすのではないかという別の懸念が出てきている。外国の国有企業との競争に関わる各国政策当局と企業が抱く懸念の多くは、SOE に関する不透明さと情報不足から生じている。本書は、世界 40 カ国の国有企業部門の規模、産業部門の分布、企業形態に関して現在得られる最も包摂的で国際比較可能なデータセットを掲載することで、事実に基づく情報を強化しようとしている。



OECD Code: 212017051P1

ISBN: 9789264279957

pages: 76 ¥3,100

### OECD Public Governance Reviews

### Skills for a High Performing Civil Service

公務員は、国の成長と繁栄に重要な貢献をする。しかし今日の社会はデジタル化され、要求がより厳しく、多元化、ネットワーク化されており、公共部門も働き方を変えることが求められている。本書は、OECD 諸国の公務員の力量と手腕について考察している。より良い政策と規制を立案し、市民やサービス利用者の便益になるように働き、費用対効果の高いサービスを提供し、ネットワーク化された環境で利害関係者と協力するために必要なスキルを模索している。また、採用、能力開発、労働力管理を通じて、スキル格差の問題に対処するためのアプローチも提案している。



OECD Code: 422017391P1

ISBN: 9789264280717

pages: 136 ¥3,900

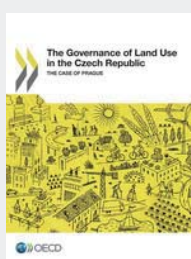


OECD Code: 422017481P1  
 ISBN: 9789264282063  
 pages: 104 ¥3,100

## OECD Budget Transparency Toolkit

### Practical Steps for Supporting Openness, Integrity and Accountability in Public Financial Management

本書は、様々な国際機関とネットワークが開発した予算の透明性に関する標準とガイドラインをまとめている。第1章では、様々な制度、公的手段、国際機関が公表した標準などを含む指針となる資料を収録している。第2章では、5つの主要な制度または部門に基づいて、こうした資料を活用する別の方法を掲載している。さらに、この情報をより開かれた、透明性のある、包摂的かつ信頼に足る予算プロセスの達成に有効活用する方法についての指針を収録している。

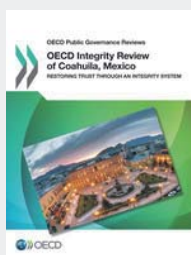


OECD Code: 422017451P1  
 ISBN: 9789264281516  
 pages: 164 ¥3,900

## The Governance of Land Use in the Czech Republic

### The Case of Prague

プラハは活力ある成長している都市だが、郊外の急成長に伴い、土地利用に関して深刻な問題を抱えている。本書はプラハとより広い首都圏の土地利用とガバナンスの傾向を調査したもので、都市計画システムや、都市と農村とのパートナーシップといったより幅広いガバナンスのあり方などを取り上げている。地域の交通とインフラ、安価な住宅、質の高い公共サービスなどの持続可能な発展のための提言を数多く収録している。



OECD Code: 042017111P1  
 ISBN: 9789264283084  
 pages: 196 ¥5,800

## OECD Public Governance Reviews

### OECD Integrity Review of Coahuila, Mexico

#### Restoring Trust through an Integrity System

本書は、メキシコ、コアウイラ州の地域贈賄防止制度の弱点と改善すべき点を明らかにし、その可能性を発揮させるための提言を収録している。同州の制度の信頼性を総合的に評価し、州の行政に信頼を確立する取り組みと、コアウイラ州の内部統制と透明性メカニズムが説明責任を有効にする度合いを分析している。さらに、本書は贈賄を誘発しやすい活動である公共調達に焦点を当てている。特に、実施格差のリスクを強調している。これは、実際に経済と社会に影響が及ぶため、対処が必要である。コアウイラ州の地域贈賄防止制度が有効ならば、州政府の贈賄防止の構造を大幅に変革する可能性がある。



### *The Governance of Regulators*

## Driving Performance at Mexico's Agency for Safety, Energy and Environment

本書は、経済規制のための実績評価枠組みをメキシコの Agency for Safety, Energy and Environment に適用し、その機能、実践、行動を評価している。意思決定の構造と過程、資金管理、才能の誘致と維持、データ管理、実績評価を含む内部統治に焦点を当てている。本書は、数多くの課題と改善の機会を明らかにしており、メキシコの他の2つのエネルギー規制機関（National Hydrocarbons Commission と Energy Regulatory Commission）の内部統治の審査報告書と、同国のエネルギー部門の外部統治の審査報告書である Driving Performance of Mexico's Energy Regulators の姉妹版である。

関連ウェブサイト：[www.oecd.org/gov/regulatory-policy/ner.htm](http://www.oecd.org/gov/regulatory-policy/ner.htm)

### *The Governance of Regulators*

## Driving Performance at Mexico's National Hydrocarbons Commission

本書は、経済規制のための実績評価枠組みをメキシコの National Hydrocarbons Commission に適用し、その機能、実践、行動を評価している。意思決定の構造と過程、資金管理、才能の誘致と維持、データ管理、実績評価を含む内部統治に焦点を当てている。本書は、数多くの課題と改善の機会を明らかにしており、メキシコの他の2つのエネルギー規制機関（Agency for Safety, Energy and Environment、Energy Regulatory Commission）の内部統治の審査報告書と、同国のエネルギー部門の外部統治の審査報告書である Driving Performance of Mexico's Energy Regulators の姉妹版である。

関連ウェブサイト：[www.oecd.org/gov/regulatory-policy/ner.htm](http://www.oecd.org/gov/regulatory-policy/ner.htm)

### *The Governance of Regulators*

## Driving Performance at Mexico's Energy Regulatory Commission

本書は、経済規制のための実績評価枠組みをメキシコの Energy Regulatory Commission に適用し、その機能、実践、行動を評価している。意思決定の構造と過程、資金管理、才能の誘致と維持、データ管理、実績評価を含む内部統治に焦点を当てている。本書は、数多くの課題と改善の機会を明らかにしており、メキシコの他の2つのエネルギー規制機関（Agency for Safety, Energy and Environment、National Hydrocarbons Commission）の内部統治の審査報告書と、同国のエネルギー部門の外部統治の審査報告書である Driving Performance of Mexico's Energy Regulators の姉妹版である。

関連ウェブサイト：[www.oecd.org/gov/regulatory-policy/ner.htm](http://www.oecd.org/gov/regulatory-policy/ner.htm)



OECD Code: 422017371P1

ISBN: 9789264280441

pages: 100 ¥3,100



OECD Code: 422017401P1

ISBN: 9789264280731

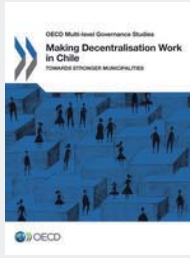
pages: 108 ¥3,100



OECD Code: 422017411P1

ISBN: 9789264280823

pages: 112 ¥3,100



OECD Code: 852017031P1

ISBN: 9789264279032

pages: 488 ¥12,300

### *OECD Multi-level Governance Studies* **Making Decentralisation Work in Chile** Towards Stronger Municipalities

本書は、チリの中央集権的成長モデルが抱える課題を総合的に分析し、より統合された領域アプローチを発展させ、地域と地方自治体の役割を強化するために、地域の生産性の巻き返し能力を動員できるようにする提言を収録している。

チリ政府は意欲的な地方分権化問題に着手しており、地方自治体に正当性、資金、人材、自治と実績を改善するために必要なツールを提供することで、権力を与えようとしている。本書では、いくつかの側面を網羅することでチリ政府を支援し、地方自治体の責任、資金と人材、公平化メカニズム、地域の公的サービスの実績、市民参加、様々な政府レベル間の調整メカニズムなどについて考察している。



OECD Code: 262017051P1

ISBN: 9789264281127

pages: 128 ¥3,100

### *Corporate Governance* **Corporate Governance in Colombia**

本書は、コロンビアの OECD 加盟に向けたプロセスの一環として作成された。本書は上場企業と国有部門双方のコーポレートガバナンス設定について論じている。そして、G20/OECD コーポレートガバナンス原則と国有企業のコーポレートガバナンスに関する OECD ガイドラインの提言がどの程度実施されているかを評価するために、法的枠組みと規制枠組みと企業慣行を考察している。本書によると、上場企業のコーポレートガバナンスに関するコロンビアの枠組みは、上記の原則とおおむね一致している。国有企業について、本書は審査の過程で意欲的な国有政策を採用するために相当な改革が行われたことを認めている。改革には、国有調整機関の設置と SOE の実績に関する報告の透明化、SOE の取締役会から閣僚を除外すること、取締役選任過程の透明化による取締役の資質の確保などが含まれる。本書はこうした改革を強化し、国有政策で明らかにされた計画を実施に移す取り組みを強化しようとしている。



OECD Code: 042017061P1

ISBN: 9789264278318

pages: 144 ¥3,900

### *OECD Public Governance Reviews* **OECD Integrity Review of Colombia** Investing in Integrity for Peace and Prosperity

コロンビアの持続可能な平和を確実なものにする上で、信頼性は不可欠である。本書はコロンビアの信頼性システムに注目して分析し、既存の格差に対処し、一貫性のある公的信頼性システムを構築する方法について、詳しい政策提言を収録している。本書は特に、国レベル及び地方との間の調整を改善させ、行政における信頼性の文化を醸成し、内部統制と危機管理を通じて有効な説明責任を確保することに注目している。汚職を防止し、コロンビアの包摂的で持続可能な発展に裨益するために、平和協定の実施に関するプロセスと部門における信頼性政策を主流に組み込むことが優先課題だということを強調している。

*OECD Digital Government Studies*

**Assessing the Impact of Digital Government in Colombia**

**Towards a new methodology**

本書は、コロンビアのオンライン政府戦略の監視・評価システムを分析し、デジタル政府についてインパクト評価方法を開発するための提言を行っている。この戦略の背景、発展、現状を検証し、移行期の方法論の導入から得られた考察を引用している。本書の結論は、コロンビアがデジタル政府戦略を有効かつ持続可能な方法で実施するために必要なツールと能力を構築することに寄与する。

*OECD Public Governance Reviews*

**Public Procurement in Peru**

**Reinforcing Capacity and Co-ordination**

公的調達、ペルーが主要政策目標を達成するための戦略的ツールになっている。2016年に発効した法制度改革は、公共調達の仕組みを近代化しようとする政府の強い意志の現れである。実際、この仕組みは現在過渡期にあり、過剰な形式主義と複雑な入札プロセスから、結果とコスト効率重視の方向へと移行しつつある。本書は、ペルーで進められている公的調達改革を検証しており、特に購買過程、入札への参加、公的調達過程における高潔性の醸成といった問題に焦点を当てている。調達の仕組みの効率、透明性、説明責任を拡大するというペルーの改革にとって一助となる指針を提供している。

*OECD Public Governance Reviews*

**Towards an Open Government in Kazakhstan**

カザフスタン政府は、透明性、説明責任、政策策定過程への参加を拡大することに強い関心を持っており、開かれた政府の実現に向けて重要な手段を導入してきた。しかし、同国の開かれた政府を成功させ長く持続させるには、更なる取り組みが必要である。本書は、開かれた政府改革のための文化的、経済的、歴史的、政治的状況を概観している。現在行われている取り組みを検証し、残された課題を明らかにし、カザフスタン当局が改革を具体的な成果につなげるために導入している方策を評価している。最後に、本書では市民参加を有効にする環境と、そのサービス提供と政策策定を改善する可能性について考察している。カザフスタンが開かれた政府改革を完全に実施するために取り得る具体策について、提言を行っている。



OECD Code: 422017491P1

ISBN: 9789264283275

pages: 224 ¥5,200



OECD Code: 422017311P1

ISBN: 9789264278899

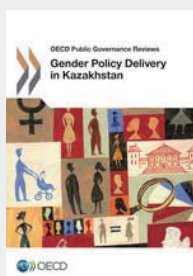
pages: 252 ¥6,500



OECD Code: 422017331P1

ISBN: 9789264279377

pages: 140 ¥3,900



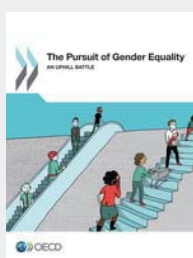
OECD Code: 422017361P1

ISBN: 9789264280342

pages: 148 ¥3,900

## OECD Public Governance Reviews Gender Policy Delivery in Kazakhstan

カザフスタンは、過去 10 年間に男女平等について進歩してきたが、まだ格差は残っている。本書は、同国が新たに 2030 年までの男女平等・家族政策を立てている時に出版される。この政策は、社会生活のあらゆる分野における男女の権利、便益、責任、機会の平等を実現し、あらゆる形の男女差別をなくすことを目指している。本書は男女平等を推進、維持し、イニシアチブを主流化するための制度、政策策定、説明責任の枠組みを検証している。カザフスタンの新政策を支援することを視野に入れて、国際的な優良慣行と最高水準の実績に基づいて実現可能な政策提言を提供している。



OECD Code: 812017331P1

ISBN: 9789264281301

pages: 304 ¥ 6,500

## Social Issues / Migration / Health ..... 社会問題・移民

### The Pursuit of Gender Equality An Uphill Battle

男女間の不平等は、世界中どこの国でも社会経済のあらゆる領域に存在している。OECD 諸国の若年女性は、総じて若年男性より長期間学校に通っているが、有給の仕事に従事する女性は男性より少ない傾向がある。年齢が上がるにつれその差は拡大し、母親であることは典型的に男女賃金格差とキャリア形成にマイナスの影響を及ぼしている。女性は起業家になる可能性も低く、民間企業でも公職でも指導的立場に就く人が少ない。

2013 年と 2015 年の OECD Gender Recommendations は、教育、雇用、起業、公職における男女平等の推進方法についての指針を与えている。本書ではこれらの分野における最近の動向を論じている。1 章で概要を述べ、24 の短い章で主な結論と政策提言を個別に取り上げている。取り上げられているトピックには、女性への暴力、男女平等対策のための予算、不公平な無給労働の分担、労働市場の成果、移民などがある。本書には男女格差を明らかにする様々な指標が収録されている。また、男女賃金格差を削減するための給与透明化措置や、父親が育児休暇を取れるようにする政策改革など、最近の政策イニシアチブについても論じている。総じて進歩は遅く、教育や雇用、起業、公職などにおける男女格差を縮小するために一層の政策行動が強く求められている。

※ 日本のカントリーノート：<http://www.oecd.org/japan/Gender2017-JPN-jp.pdf>

## Health at a Glance 2017

### OECD Indicators

本書は、OECD 加盟国の市民の健康状態と医療制度の実績について、比較可能な最新のデータを収録している。可能な限り、パートナー諸国（ブラジル、中国、コロンビア、コスタリカ、インド、インドネシア、リトアニア、ロシア、南アフリカ）に関するデータも収録している。本書に掲載されているデータは、注記がない限りいずれも各国の公式統計である。

今回初めて収録される新しい指標がいくつかあるが、その中でも、健康のリスク要因に関する指標が充実している。また、時系列の傾向分析に特に注目している。指標ごとの分析の他、各国の実績を比較するための概要指標を収録している。また特集では、平均余命を伸ばす主な要因を取り上げている。

## OECD Reviews of Labour Market and Social Policies

### Costa Rica

コスタリカは多くの社会、経済的な成果を上げ、現在は OECD 諸国に匹敵する高いレベルの幸福（暮らし良さ）を享受している。しかし、最近では進歩が頭打ちになっており、いくつもの社会的側面や労働市場などで課題が現れている。既存の政策は時代遅れで、現在の流動的で輸出志向の経済には有効ではない。現在必要とされているのは、更なる柔軟性と、より多くの高技能労働者である。コスタリカが、技術の変化とグローバル化という課題により良く対処しつつ、包摂的成長に向けたより持続可能な道筋へと移行する時に必要な移行コストを最小に抑えるには、どうすれば良いのか。本書は、労働政策、社会政策、移民政策などの分野におけるコスタリカの政策と実践を、OECD 諸国と他の南米諸国の最良慣行と比較して分析している。労働力利用率の低迷、不平等の拡大、貧困率の高さ、特に低技能労働者と移民の経済的排除リスクの高さなど、コスタリカが抱える主要な課題に対して、提言を収録している。本書はコスタリカだけでなく、より活力ある包摂的経済を推進しようとする他の国々にも裨益するものである。



OECD Code: 812017301P1

ISBN: 9789264280397

pages: 216 ¥ 5,200



OECD Code: 812017191P1

ISBN: 9789264279896

pages: 204 ¥5,200



OECD Code: 962017061P1

ISBN: 9789264284388

pages: 108 ¥3,100

## *Educational Research and Innovation*

### **Computers and the Future of Skill Demand**

コンピュータ科学者は、人工知能、機械学習、ロボット工学を用いて、あらゆる人間の技能を再現しようとしている。そのため、こうした進歩によって今後数年で仕事に必要とされる技能が劇的に変わり、多くの労働者が職を失うのではないかと、人々が危惧するのは当然である。

本書は、OECD の成人力調査 (PIAAC) に基づいたテストを用いてコンピュータと人間とを比較することで、これらのコンピュータの能力を理解しようとする新たなアプローチを開発している。このテストでは、職場で広く用いられ、教育の重要な焦点でもある読解力、数的思考力、コンピュータを使った問題解決能力を評価している。

OECD 諸国のほとんどの労働者は、毎日この3つの技能を使っている。しかしコンピュータは、大半の成人労働者と同程度の習熟度で、これらの技能をほぼ再現できる。今ではこれらの技能をコンピュータより明らかに高い習熟度で毎日活用しているのは、全労働者のわずか13%である。

これまでの研究から、今後数十年にわたってこうした新たなコンピュータの能力の利用が増える中で、ほとんどの労働者は自分が必要とする技能を身につけることができるのかという、やっかいな問題が提起されている。こうした疑問に答えるために、本書のアプローチは働く技能全般に拡大することができる。我々が理解すべきことは、将来、労働と教育に関する有効な政策を開発するために、あらゆる技能においてコンピュータと人間とをどう比較すれば良いかということである。

## *Educational Research and Innovation*

### **Schools at the Crossroads of Innovation in Cities and Regions**

多くの人々は、学校を現代社会で最も革新的な機関だとは考えていないだろう。この見方は必ずしも正しいとは言えない。教育は、21世紀の経済社会の需要を満たすために、多くの点で革新的だからである。しかし、教師と学校だけでその革新を成し遂げることはできない。彼らはより広いイノベーション生態系と地域の学習環境の一関係者、パートナーと見なされるべきである。学校はネットワーク組織であり、地域経済、共同体に重要な貢献をしている。企業、産業界、団体、共同体は学校を支援するとともに、学校が担う学習、知識開発、イノベーションにおける役割から便益を得ることができる。

本書は、2017年9月25～26日にルクセンブルクで開催された第3回 Global Education Industry Summit の資料である。OECD の最近の分析に基づいて、教育におけるイノベーション、地域社会の進歩と暮らし良さを牽引する学校、学校支援における産業界と雇用主の役割について論じ、学習とイノベーションの生態系を改善する政策を提案している。本書では、学校、地域の産業、地域社会をより良くつなげ、パートナーシップを向上させることについて論じている。



OECD Code: 962017051P1

ISBN: 9789264282759

pages: 135 ¥3,200

## Education ..... 教育

### OECD Handbook for Internationally Comparative Education Statistics

#### Concepts, Standards, Definitions and Classifications

過去 20 年にわたり、OECD は教育に関して毎年幅広い比較指標を開発し、年報 *Education at a Glance* で公表してきた。これらの指標は、教育への参加と進歩、投資されている人材と資金、経済社会的成果と学歴との関係など、教育制度の機能を知る上での手がかりとなる。指標と定義を統一することで、各国は自国の教育制度を他の国々の実績や実践、資源と比較して検証することができる。

こうした比較の信頼性と理解に不可欠なのが、統計と指標を支えるために何年もかけて開発されてきた概念、定義、分類、方法論である。このハンドブックは、参考資料としてこうした方法論をまとめており、*Education at a Glance* の利用者にとって有益なものとなっている。そうすることで、OECD が作成した教育統計と指標をより良く理解し、政策分析にもっと効果的に活用することを可能にしている。同時に、教育データを収集、解析しようとする人々向けの国際標準と方法の参考資料も提供している。

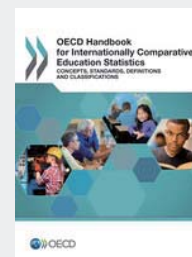
本書は、2004 年 5 月に出版された *OECD Handbook for Internationally Comparative Education Statistics* の更新版である。

#### *OECD Skills Studies*

### Building Skills for All in Australia

#### Policy Insights from the Survey of Adult Skills

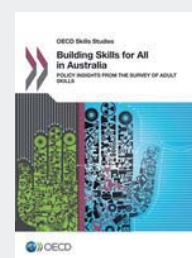
成人力調査 (PIAAC) におけるオーストラリアの成績は、平均値程度から優良まで幅がある。しかし、生産年齢人口の 5 分の 1 を占める 300 万人の成人は、読解力または数的思考力（あるいはその両方）が低い。本書では、低技能の成人の特徴を解説し、低技能であることが個人とオーストラリア社会双方の経済的、社会的発展に及ぼす影響について論じている。本書は、オーストラリアのスキル制度の長所を検証し、特に移民に見られる強い基本技能、幅広い ICT 利用能力、技能開発における職場の役割に焦点を当てている。さらに、本書ではスキル制度が抱える課題、教育と訓練、その他の職場での措置によって基本技能を拡充するための対策について、詳しく調査している。本書は基本技能の低さについての研究シリーズの一環で、PIAAC データの新たな分析結果を収録し、それに基づく一連の政策提言を行っている。その中には、理数系分野に進む女性の増加、後期中等教育後の職業訓練校に通う生徒の学力不足への対処、実習前プログラムの改善、中等教育期間中の数学の授業増加、若い母親にとっての保育施設の不便さの解消に向けた取り組みなどが含まれている。



OECD Code: 912017111P1

ISBN: 9789264279872

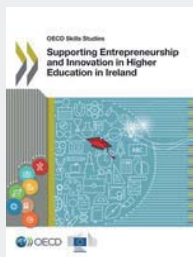
pages: 128 ¥7,800



OECD Code: 872017051P1

ISBN: 9789264282964

pages: 88 ¥3,100

*OECD Skills Studies***Supporting Entrepreneurship and Innovation in Higher Education in Ireland**

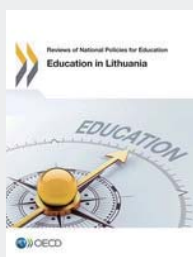
OECD Code: 872017011P1

ISBN: 9789264270886

pages: 144 ¥3,900

本書は、アイルランドの高等教育を革新的で相互につながりを持った多分野にわたる起業システムへと移行させるプロセスについて、実証に基づく分析を行っている。このプロセスは、生徒と教員が事業、イノベーション、創造性を授業や研究、社会参加において表明する力をつけられるように設計されている。OECD と欧州委員会による起業家精神のある革新的な高等教育機関のための HEInnovate ガイダンスを用いて、本書はアイルランドの高等教育機関における起業とイノベーションのための戦略と実践と、政府が提供する制度支援を評価している。

高等教育機関は、アイルランドの経済のイノベーション制度において重要な役割を果たしているが、それは産業と地域社会との関わり、新たな学習環境の出現、分野横断的な強い研究チームを強化、増進するという課題に基づいている。本書は、アイルランドがその成果を拡大、維持する方法について現実的な提言を行っている。

*Reviews of National Policies for Education***Education in Lithuania**

OECD Code: 912017121P1

ISBN: 9789264281417

pages: 196 ¥5,200

リトアニアは教育への参加を着実に拡大して、実質的に早期幼児教育・保育の利用と高等教育への参加を広げ、中等教育へはほぼ全員が進学するようになった。しかし、もしリトアニアの教育制度を経済的機会と人口動態の問題に有効に対処できるものにしようとするなら、学校と高等教育機関の実績を改善する必要がある。そのためには、成績の期待値を明確化、向上させ、資源もその改善された期待値に沿うようにし、成績の監視と質に対する保証を強化し、より良い成績を出せるよう制度面での能力を構築することが求められる。改善に対するこのような現状認識は、教育制度の部門全体で共有すべきである。

本書は、リトアニアの政策と慣行を OECD 諸国とその他の国々の教育の最良慣行に照らして評価している。早期幼児教育から高等教育まで、同国の教育制度の強みと課題を分析している。リトアニアが質と公平性を改善させて、強く持続可能で包摂的な成長を支持する方法についての提言を収録している。本書はリトアニアだけでなく、教育制度の質、公平性、効率を高めようと模索する他の国々にも裨益するものである。



## Better Use of Skills in the Workplace

### Why It Matters for Productivity and Local Jobs

本書は OECD と ILO の共著で、8 カ国における職場での技能活用の向上に焦点を当てた事例を比較分析している。これらの事例からは、雇用主が地域レベルで政府のサービスと政策に協力する現実的な方法についての考察が得られる。雇用、スキル、経済発展、イノベーションに関する政策の間の一貫性を構築する必要性を強調するとともに、スキル活用を政策の発展的思考と実践の構築に役立たせることの重要性を強調している。

スキル活用は、職場及び個人の実績を最大化できるようにスキルがどの程度職場内で有効活用されているかに関わる。その中には、仕事の組織、雇用デザイン、技術の採用、イノベーション、雇用主と雇用者の関係、人材開発、企業の製品市場戦略などがある。こうした要素の相互作用に最も良く取り組めるのは、地域レベルである場合が多い。

## Getting Skills Right

### Spain

本書は、スペインのスキルの不均衡に取り組むための有効な戦略を明らかにしている。以下の分野における実践と政策を評価している：労働市場のニーズに沿ったスキル獲得を改善するためのスキルニーズに関する情報の収集と利用；個人と雇用主のためのスキル開発と投資に的を絞った教育・訓練政策；現場学習を通じたスキル開発のための活性化政策；需要がある技能を持った移民の労働市場参入促進政策。評価は OECD 事務局が行った同国への訪問、机上調査、データ分析に基づいている。

## OECD Guidelines on Measuring the Quality of the Working Environment

本書は、労働環境の質に関する比較可能性が高い統計を作成するために、国際的に合意されたガイドラインを収録している。この概念は、雇用の金銭面以外のあらゆる側面を対象としており、OECD の雇用の質に関する 3 次元枠組みの 1 つである。これらのガイドラインはこの分野における現在のデータの入手可能性を評価し、これらの方策の分析的、政策的利用を再検討し、6 次元 17 項目（肉体的リスク要因や仕事の強度から、作業の自由裁量、自立性、自己実現の機会などまで）に基づく概念枠組みを提案し、この分野における尺度の統計的質を評価し、この分野における方法論の課題に関するデータ制作者、利用者向けの指針を提供している。これらのガイドラインには、各国の統計局、国際機関の統計局がそれぞれの調査に利用できる原型調査モデルもいくつか収録している。

このガイドラインは、OECD Better Life Initiative の一環として作成されている。このプロジェクトは 2011 年に始まったもので、人々の暮らし良さの 11 側面について、社会的条件を測ることを目的としている。主観的幸福、家計資産に関するマイクロ統計、家計所得の配分に関する統合分析、消費と富、信頼に関する同様の測定ガイドラインにも沿っている。



OECD Code: 852017041P1

ISBN: 9789264281387

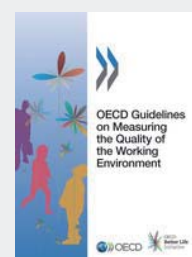
pages: 197 ¥5,000



OECD Code: 812017351P1

ISBN: 9789264282322

pages: 80 ¥3,100



OECD Code: 302017041P1

ISBN: 9789264278233

pages: 250 ¥6,500



OECD Code: 842017041P1  
 ISBN: 9789264279490  
 pages: 92 ¥3,100

**OECD Reviews on Local Job Creation  
 Employment and Skills Strategies in Turkey**

本書はトルコに関する報告書で、ケーススタディアプローチを用いて、コジャエリとトレブゾンの政策の管理と実施状況を分析している。人々と雇用とのマッチング、雇用主の技能開発への関与、新たな成長と経済発展の機会の醸成などにおける地域の労働市場政策の役割を理解する比較枠組みを提供している。トルコで労働者がより良い仕事を見つける手助けをするとともに、生産性と包摂性を刺激するために採られている実際の政策例を収録している。



OECD Code: 852017051P1  
 ISBN: 9789264281493  
 pages: 96 ¥3,100

**OECD Green Growth Studies  
 Greening the Blue Economy in Pomorskie, Poland**

ポモージェは、ポーランド北部のバルト海沿岸部にあり、グリーン経済への移行、経済の多様化、人口増加が進み、豊富な天然資源を有し、この地域固有の課題と機会に直面している。本書は、この地域を囲む海洋と海岸線の持続可能な発展、いわゆるブルー経済に焦点を当てている。

地域の雇用主（ほとんどが中小企業）のニーズと知見を把握するために設計された OECD の調査に基づいて、本書ではポモージェのグリーン成長を支援するために必要な特定の技能と、関連の労働市場・訓練プログラムを低炭素経済への移行を助ける上でさらに有効なものにする方法を分析している。



OECD Code: 872017021P1  
 ISBN: 9789264270947  
 pages: 140 ¥3,900

Industry and Services .....産業・サービス  
**OECD Skills Studies**

**Supporting Entrepreneurship and Innovation in Higher Education in Poland**

本書は、ポーランドの高等教育を革新的で相互につながりを持った多分野にわたる起業システムへと移行させるプロセスについて、実証に基づく分析を行っている。このプロセスは、学生と教授が事業、イノベーション、創造性を授業や研究、社会参加において表明する力をつけられるように設計されている。OECD と欧州委員会作成の起業と革新の高等教育機関のためのガイドダンス (HEInnovate guidance for the entrepreneurial and innovative higher education institution) を用いて、本書ではポーランドの高等教育機関における起業促進と革新のための戦略と実践、また政府が提供する体系的支援を評価している。

高等教育機関は、ポーランド経済のイノベーションシステムにおいて重要な役割を果たしているが、それは産業と地域社会との関わり、新たな学習環境の出現、分野横断的な強い研究チームを強化、増進するという課題に基づいている。本書は、ポーランドがその成果を拡大、維持する方法について現実的な提言を行っている。

## Industry and Services .....産業・サービス

### OECD Skills Studies

#### Supporting Entrepreneurship and Innovation in Higher Education in Hungary

本書は、ハンガリーの現在の高等教育機関戦略と慣行を実証に基づいて分析している。この戦略は、知識資源をイノベーションと起業という価値創造のために活用することを目指している。この分析と提言は、他の国々の政策当局と高等教育機関のリーダーにとっても非常に有益である。イノベーションと起業に対する注目が、公共政策当局と高等教育のリーダーの双方から高まっていることが、高等教育機関の組織的文化と学生と教員の教育と研究に対する新たなアプローチの変化プロセスを加速させている。HEInnovate は、欧州委員会と OECD の共同イニシアチブで、欧州及びそれ以外の地域における革新的で起業家的な高等教育機関を推進している。

関連ウェブサイト：[www.heinnovate.eu](http://www.heinnovate.eu)



OECD Code: 872017031P1

ISBN: 9789264273290

pages: 144 ¥3,200

## Science and Technology .....科学・技術

### OECD Science, Technology and Industry Scoreboard 2017

#### The digital transformation

2017年版の OECD Science, Technology and Industry Scoreboard には、約 200 の指標を収録して、デジタル転換が科学、イノベーション、経済、人々の働き方、暮らし方にどのような影響を及ぼすかを明らかにしている。本書は、目まぐるしく変わるデジタル時代において、政府がより効果的な科学、イノベーション、産業政策を策定できるよう寄与することを目的としている。

本書に収録されている図表と元になっている数値はエクセルでダウンロードできる他、いくつかの指標で冊子体より多くの国と年次の追加データも含まれている。



OECD Code: 922017081P1

ISBN: 9789264268807

pages: 260 ¥10,400

### OECD Digital Economy Outlook 2017

OECD Digital Economy Outlook は隔年刊行の報告書で、デジタル経済における進化と、新たに出現している機会と課題について考察している。本書は、OECD 諸国、パートナー諸国が情報通信技術 (ICT) とインターネットの進歩を公共政策目標の達成にどのように活用しているかに注目している。比較評価を通して、規制慣行と政策オプションに携わる政策当局がイノベーションと包摂的成長を牽引するものとしてのデジタル経済の能力を最大限活用できるように、情報を提供している。



OECD Code: 932017011P1

ISBN: 9789264276260

pages: 324 ¥8,400



年間定期購読：年2回刊行  
(7月・翌年2月)

冊子：ISSN: 1011-792X

2018年価格：¥18,100

オンラインデータベース  
(年間アクセス)：

OECD Science, Technology  
and R&D Statistics

ISSN: 1608-1242

2018年価格：¥46,400

## Main Science and Technology Indicators

Volume 2017 Issue 1

OECD Code: 942017011P1

pages: 136

Main Science and Technology Indicators は、科学技術分野で OECD 加盟国と非加盟9か国（アルゼンチン、中国、イスラエル、ルーマニア、ロシア、シンガポール、スロベニア、南アフリカ、台湾）が行う取り組みの水準と構造を明らかにする一連の指標を収録している。年2回刊行している。

研究開発(R&D)向けの資源、パテントファミリー、技術の国際収支、R&D集約産業の国際貿易などの指標と、これらの科学技術統計の計算に使われた基本的な経済指標を、過去6年分収録している。



年間定期購読：年4回刊行

冊子 ISSN: 2313-0849

2018年価格：¥17,100

オンラインデータベース  
(年間アクセス)：

ISSN: 2313-0857

2018年価格：¥38,900

## OECD Quarterly International Trade Statistics

Volume 2017 Issue 1

OECD Code: 322017011P1

pages: 116

Volume 2017 Issue 2

OECD Code: 322017021P1

pages: 104

本書は、OECD 諸国の国際収支、国際商品貿易の四半期統計を収録したもので、OECD 諸国とそれ以外の国々との間の貿易パターンについて最新の傾向を詳細に分析している。国際収支のデータは、季節調整済みの値である。国際貿易データは国別になっており、過去10四半期と2年分のデータを収録している。本書は以下の3部に分かれている。I. 国際収支と貿易、II. 国別国際商業貿易、III. 企業の性質別の国際貿易（年次データのみ）。

## Development Co-operation Report 2017

### Data for Development

2017年版の Development Co-operation Report は、開発のためのデータ (Data for Development) に焦点を当てている。「ビッグデータ」や「モノのインターネット」といった用語は、単なる専門的流行語ではない。データ革命は経済、社会が地球上で機能する方法を変えつつある。持続可能な開発目標とデータ革命は、絶好の機会である。より多くの良質なデータが包摂的成長を高め、不平等、気候変動への取り組みを助けてくれる。これらのデータはまた、持続可能な開発目標に向けた進捗状況を測り、監督する上で不可欠である。

開発を可能にするデータの価値は議論されていない。しかし、開発途上国では人々と国に関する基本データが依然として不足しており、政策当局が真の目に見える長期間持続する開発成果を上げる改革と政策をもたらすために必要としているデータを作成する能力が弱い。それと同時に、統計能力構築への投資 – 2015年にはODAの0.30%を占めた – は、開発援助提供者のほとんどにとって優先事項ではない。

開発のためのデータ格差を埋めるには、より強い政治的リーダーシップ、より多くの投資、より集団的な取り組みが必要である。データ革命が明らかになり、開発途上国も援助国もデータ生産を向上させ、それを市民の便益になるように利用するよう取り組む、またとないチャンスが訪れている。本書は優先すべき取り組みと優良慣行を設定し、特に開発途上国においてより良い政策と生活のためにより良いデータを作成できるように統計制度を強化することで、政策当局と開発援助提供者が世界のデータ格差を埋める手助けをしている。

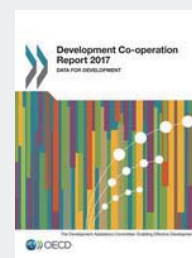
### OECD Development Policy Tools

#### Evidence-based Policy Making for Youth Well-being

##### A Toolkit

今日、15～24歳の若者の人口は世界全体で12億人で、成人への移行期にある人口がかつてないほど多くなっている。これらの若者のほぼ90%が開発途上国で暮らしており、最貧諸国ではその数は実質的に2倍である。彼らは世界を担う次の世代で、何物にも代えがたい資産である。適切に養育すれば、経済社会の発展を牽引する役割を果たしてくれる。そのため、多くの国々の政府は、若者のニーズと希望に国の若年者支援政策を通してより良く答えられるように、総合的な政策枠組みを開発する意欲を見せている。

本書は、若年者支援政策を開発、実施、または改良しようとしている国々に対して、経験的実証と国際的な優良慣行に基づいて、分析ツールと政策指導を提供している。このツールキットには、若者の生活を診断するための段階ごとの測定基準と、雇用、教育と技能、健康、市民参加といった分野における共通の若年者支援政策・プログラムの事例が収録されている。



OECD Code: 432017041P1

ISBN: 9789264274464

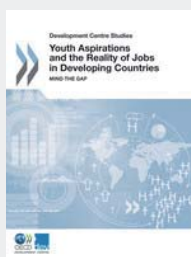
pages: 320 ¥15,000



OECD Code: 412017221P1

ISBN: 9789264283879

pages: 164 ¥3,900



OECD Code: 412017231P1

ISBN: 9789264285651

pages: 88 ¥3,100

## *Development Centre Studies*

### Youth Aspirations and the Reality of Jobs in Developing Countries

#### Mind the Gap

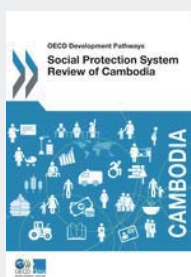
多くの開発途上国政府は、良質な仕事が発展にとって重要であることに気づいている。しかし、これまでのところ仕事の性質と雇用条件といった点で、若者にとって何が実際に重要かということには、あまり注目が集まっていない。今日、多くの開発途上国、新興諸国における主な開発課題の1つは、既存の職業が若者の希望に応えていないということである。

本書は、開発途上国における若者の労働市場での実績と雇用の質について再考している。若者の雇用選好を中心に、以下の疑問に答えている。若者のキャリアへの希望の本質と、雇用満足度を高める雇用関連の要因は何か。何がそのような雇用選好を形成するのか。若者は、どの程度自分の仕事の希望を満たすことができているのか。若者の選好と実際の職業とのギャップを埋めるために政策当局にできることは何か。

本書では、アフリカ、アジア、欧州、南米の32カ国で行われた、学校から職業への移行に関する調査から得られた総合的なデータを引用している。政策当局が、若者の暮らし良さを拡充し、労働生産性を高め、若者の希望が満たせないことで社会にもたらされる萎縮効果を封じ込めるために、優先すべきいくつかの分野を提案している。

## *OECD Development Pathways*

### Social Protection System Review of Cambodia



OECD Code: 412017211P1

ISBN: 9789264282216

pages: 136 ¥3,100

2017年、カンボジア政府は新たな社会保障政策枠組みを発表し、一連の政策と制度が相互に調和して機能し、貧困と社会的脆弱性を持続的に減らそうとしている社会保障制度について、意欲的なビジョンを提供している。本書は、この枠組みの実施に不可欠な一連の疑問に回答を与えようとしている。具体的には、現在及び今後の新たな動向は社会保障ニーズにどのような影響を及ぼすか、カンボジアの社会保障制度は現在と将来の暮らしをどの程度変える可能性があるのか、財政政策は社会保障の目標にどのような影響を及ぼすのか、といった問題を取り上げている。

本書は、社会保障、持続可能な成長、貧困削減に関して行われている政策対話に寄与するものである。本書は4章で構成されている。第1章は、カンボジアの社会保障ニーズの将来を評価している。第2章では、社会保障部門を図解しその妥当性を検証している。第3章では、社会保障と税制の分配効果を詳細に調査している。第4章では、社会保障政策枠組みが想定しているカンボジアの包摂的社会保障制度の構築を支援する戦略的政策について提言を行っている。

## Development ..... 開発

### OECD Development Co-operation Peer Reviews

#### Luxembourg 2017

本書は、ルクセンブルクの実績を評価したもので、気候問題のための資金調達の取り組み、それが金融資産構成の質に集中することが及ぼす影響、パートナーシップへのビジョンなどを取り上げている。



OECD Code: 432017081P1

ISBN: 9789264284357

pages: 116 ¥3,100

## Environment ..... 環境

### OECD Studies on Water

#### Water Risk Hotspots for Agriculture

農業は高まる水リスクに直面しており、それが生産、市場、貿易、食料安全保障に影響を及ぼす恐れがある。しかしこのリスクは水のホットスポット（危険地域）に政策的取り組みを集中させることで軽減できる。本書はホットスポット・アプローチを採用し、世界規模で適用して、軽減のための政策行動計画を提案している。中国、インド、米国は、世界的に見ても農業生産への水リスクが大きい国とされている。

世界的なシミュレーションによると、何も行動を起こさなければ、中国北東部、インド北西部、米国南西部では特に農業生産、価格、貿易に深刻な影響が及ぶ。農業における水リスクは、もっと幅広い社会経済的懸念と、食料安全保障の懸念にも繋がる。農家、農業食品を扱う企業、政府はいずれも、ホットスポットとされる地域での水リスク対応において、役割を果たすことができる。水リスクのホットスポットに取り組むために3段階の政策行動計画を提案しており、的を絞った対応、適切な政策、市場統合の強化、国際協力などが含まれている。



OECD Code: 972016441P1

ISBN: 9789264279544

pages: 196 ¥5,200

### OECD Studies on Water

#### Groundwater Allocation

##### Managing Growing Pressures on Quantity and Quality

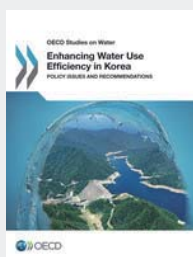
地下水の配分は、誰が、いつ、どこで、どのように地下水を利用できるかということを決定づける。現在そして将来的にも、個人及び社会全体が地下水から得る経済的、生態系的、社会文化的価値に直接影響する。2015年に出版された報告書、*Water Resources Allocation: Sharing Risks and Opportunities*に基づいて、本書は地下水に注目し、その配分を改善して経済効率、環境への効果、社会的公平性を改善する方法を論じている。様々な国々の地下水の際だった特徴の分析と9つの事例を引用して、「健康診断」という形で地下水配分についての実践的な政策指針を提供している。この健康診断は、現在の取り組みの実績を評価し、配分改善に向けた移行を管理するために有益である。



OECD Code: 972015391P1

ISBN: 9789264281523

pages: 116 ¥3,100



OECD Code: 422017461P1  
 ISBN: 9789264281660  
 pages: 136 ¥3,100

### *OECD Studies on Water*

#### **Enhancing Water Use Efficiency in Korea Policy Issues and Recommendations**

本書は、韓国の様々な関係者との政策対話を元に、韓国の国土交通部の責任で行われる経済政策方途を水政策目標に寄与させるにはどのように調整すべきかを分析している。また、「スマート水管理技術」という韓国水資源公社(K-water)の情報通信技術を水技術と統合するイニシアチブが、同国の水管理により良く貢献するためにいかに役立つかについても考察している。最後に、現在普及している配水制度の限界、利用可能な水資源を有効利用するために対処すべき問題を明らかにしている。

1965年以降、韓国政府は水需要を満たすために量的発展戦略に重点を置いて投資を行っており、水の利用可能性は変動性が高いにも関わらず、急速な都市化と経済成長が実現した。しかし、いくつもの長期傾向により、現在の水管理システムが現在及び将来の水リスク（急速な人口高齢化、財政再建、気候変動など）に適切に対処できるか否かが左右されると予測している。こうした事実から、水の利用効率を改めて重視する必要がある。



OECD Code: 972017441P1  
 ISBN: 9789264279650  
 pages: 216 ¥4,500

### *OECD Environmental Performance Reviews*

#### **Switzerland 2017**

スイスは農業、エネルギー交通部門の環境実績の向上に向けて一歩を踏み出している。同国は温室効果ガス排出強度の点でOECD諸国でもトップの実績を上げており、河川システムの再生に向けて取られている革新的なアプローチは、大いに評価されて良い。しかし、消費形態が持続不可能で一般ゴミの量が多いこと、また絶滅危惧種の割合が高いことなどは、懸念される。金融の一大センターであるスイスは、グリーン金融の推進においても重要な役割を担っている。

本書は、スイスに対する第3回目の環境実績評価である。持続可能な発展とグリーン成長に向けた進歩を評価しており、特に水管理、生物多様性の保護と持続可能な利用に焦点を当てている。



*OECD Studies on Water*

**Improving Domestic Financial Support Mechanisms in Moldova's Water and Sanitation Sector**

モルドバの上下水道部門は、資金面で不安定である。利用料では通常の運営費用を賄えず、資本投資は外部の開発パートナーに大幅に依存している。本書では、国内の資金援助メカニズムを需給双方の観点から合理化、強化するためのいくつかのオプションを分析し、様々なシナリオを論じ、国内資金援助メカニズムを有効に実施するためのいくつかの行動を提案している。具体的には、下記の通りである。1) 国家戦略、EU との合意、モルドバの国際公約（水関連の持続可能な開発目標と、“Water-to-all” の公約）などで設定された目標を実施するための十分な投資；2) 運営者の財政的持続可能性；3) 最終利用者、特に低所得層にとっての上下水道の利用しやすさ。

*Green Finance and Investment*

**Promoting Clean Urban Public Transportation and Green Investment in Kazakhstan**

本書は、カザフスタンの都市部公共交通による大気汚染を削減するプロジェクトの主な結果を、この部門における環境公共投資の設計を分析することで論じている。この部門は、カザフスタンがグリーン経済という発展の道筋に移行しようとする意欲の一端として掲げている、環境・気候関連政策の主な目標に対処する機会となる。投資プログラムも都市部の交通機関の近代化を支援し、クリーン燃料で動く近代的なバスに移行するために国内市場を刺激するように設計されている。このプログラムは、まずコスタナイとシムケントの2都市で実施され、その後カザフスタンの全主要都市に導入するという2段階制を取ることになっている。これらの投資は、大気的大幅な改善につながると期待されている。

**Road Safety Annual Report 2017**

本書は40か国の2015年の道路交通安全の実績を収録したもので、各国の詳細なレポートと併せて2016年の速報データも収録している。主要な安全性指標について国際比較ができる表も含まれている。

道路の利用者、年齢層、道路の種類別に詳細な分析を行い、各国の最新の安全性データを明らかにしている。交通事故データの収集過程、道路の安全性に関する戦略とその目標、スピード違反、飲酒運転といった道路利用者の行動の傾向などについて論じている。本書では特に、高齢化する人口にとっての道路の安全性に注目している。これは、多くの国々で懸念が高まっている問題である。



OECD Code: 972016031P1  
ISBN: 9789264252196  
pages: 140 ¥3,100



OECD Code: 972017431P1  
ISBN: 9789264279636  
pages: 152 ¥3,900



OECD Code: 752017011P1  
ISBN: 9789282108192  
pages: 584 ¥13,000

**World Energy Outlook 2017**

OECD Code: 612017271P1

ISBN: 9789264282056

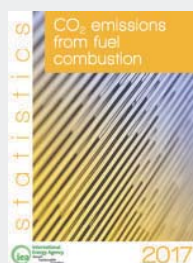
pages: 763 ¥19,500

世界のエネルギー事情は流動的である。大規模な変化としては、再生可能エネルギーの主要技術の急速な発展とコストの急減、エネルギー利用に占める電力の重要性の世界的な高まり、石炭依存からの脱却という中国経済とエネルギー政策の大きな変化、米国で続くシェールガスとタイトオイル生産の急増などがある。

これらの変化が、**World Energy Outlook 2017** の背景にある。本書は、様々なシナリオに基づく 2040 年までのエネルギー需要・供給の予測の改訂版を収録している。その予測は、それがエネルギー業界と投資に及ぼす影響と、エネルギー安全保障と環境にもたらす意味合いの詳細な分析に基づいている。

2017 年版は中国に注目して、中国の選択があらゆる燃料と技術についての世界の見通しをいかに再編するかを考察している。また、天然ガスにも着目して、シェールガスと LNG の台頭が、世界の天然ガス市場と、よりクリーンなエネルギーシステムへの転換において天然ガスが持つ機会とリスクをどのように変えるかを検証している。

最後に、**WEO-2017** は、新たな主要シナリオである、「持続可能な開発シナリオ」を収録している。これは、気候変動、大気の状態、現代型エネルギーを誰でも利用できるようにするといった国際的に合意された目標の達成に向けた統合的アプローチである。

**CO2 Emissions from Fuel Combustion 2017**

OECD Code: 612017171P1

ISBN: 9789264278189

pages: 529 ¥21,400

IEA 出版の本書は、エネルギー関連の環境問題を理解することの重要性を認識して、エネルギー利用から生じる CO2 排出を包括的に分析している。この年報は、気候変動枠組条約締約国会議など多くの国際舞台で分析家や政策当局にとって不可欠なツールとなってきた。今年のコパ22は、2017年11月7～16日にドイツのボンで開催された。本書に収録されているデータは、1971年から2015年までの150以上の国と地域の二酸化炭素排出量の動向を産業部門別、燃料別に理解しやすいようにデザインされている。エネルギーデータベースと2006年改定のIPCC Guidelines for National Greenhouse から得られた排出量を収録している。

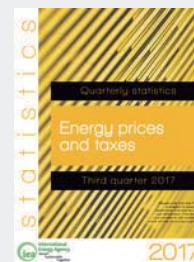
## Energy Prices and Taxes

Volume 2017 Issue 3, Third Quarter 2017

OECD Code: 622017031P1

pages: 422

Energy Prices and Taxes は、OECD 諸国のエネルギー価格をまとめた統計集である。原油と石油製品のスポット価格が含まれている。最終利用者向け価格は、主要石油製品、ガス、石炭、電力の価格が含まれている。毎号データの出典と方法論についての解説と、各国の価格メカニズムについての記述が収録されている。



年間定期購読：年 4 回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332

2018 年価格：¥ 62,300

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X

2018 年価格：¥ 248,400

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035

E-mail [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)

Website <http://www.oecdtokyo.org>